

文京町地区 学生・教職員 各位
(本町地区は各部局の指示に従ってください)

全国的にオミクロン株が拡大してきており、その感染力の強さが報告されています。また 2 回のワクチン接種をしても感染予防に関してはまったく安心できないことも分か
てきました。

一方で、マスク、換気、手洗いなどのこれまでと同様の感染防止策をとれば、通常の生活の場面では感染が防止できることも分かってきたので、正しく恐れて、引き続き基本的な対策を励行することが大切です。

主な感染の場面としては、マスクをはずす飲食、会話ということになりますが、特に飲酒の席では気が緩み声も大きくなることで、飛沫感染の可能性が従来型のウイルスに比べて格段に高くなると考える必要があります。本学でも今年になって感染事例がいくつか発生していますが、残念ながら大人数での長時間の飲酒の例も見受けられ、こうした場に居合わせたケースでは感染率が格段に高くなっています。

これまで、本学では、大人数での会食を避けることを学生・教職員に求めてきましたが、改めて学生・教職員の自覚を促すため、「厳守事項」として以下の点を強く求めることとします。

<厳守事項>

- 5人以上での飲食はしない
- 長時間の飲酒はしない (2時間を超えないことを目安とする)

また、以下の点について改めて心がけてください。

- ※ 飲酒量については控えめを心がける。
- ※ 飲食時を含め、会話の際にはマスクをつけるよう心がけ、また、大きな声にならないようにする。
- ※ 単に4名、2時間ならよいということではなく、その場所の過密さ、換気などによって、適切に状況判断することが重要であり、混雑したお店や換気が不十分なお店への入店は控える。

全国の感染状況を見ると、20歳代を中心とする若い人たちの感染が非常に多くなっています。特に学生の皆さんには、ワクチン接種の有無にかかわらず、改めて感染防止を意識した行動に心がけるようお願いいたします。

令和4年1月14日 弘前大学新型コロナウイルス感染症対策本部